



2024 業務案内

DESCRIPTIVE PAMPHLET

市町村にとって「かけがえない存在」であり続ける



一般財団法人
ふくしま市町村支援機構
Fukushima Municipality Support Organization

理事長あいさつ

一般財団法人ふくしま市町村支援機構の運営につきましては、日頃から格別のご高配を賜り、厚く御礼を申し上げます。

昨年は特定帰還居住区域の創設や全ての特定復興再生拠点区域で避難指示の解除がなされるなど、福島復興・再生に向けた動きが加速してまいりました。当支援機構といたしましても、被災地復興のため、引き続き公共土木施設等の復旧、整備等の支援を通じて復興の応援をしております。

一方で、昨年9月に本県ではじめて観測された線状降水帯により、いわき市と南相馬市を中心に甚大な被害が発生するなど、地震、台風等による被害は毎年のように発生しており、自治体に対し迅速な復旧工事の実施と防災・減災・国土強靱化対策の推進がより強く求められております。当支援機構では災害復旧工事に係る市町村等の人的・技術的問題に対し、災害発生時の初動の調査から工事完了後の会計検査の立会いまで、高い技術力と豊富な経験を基に迅速な復旧工事の実施を積極的に支援してまいります。

また、人口減少や少子高齢化により市町村における技術職員の確保が厳しさを増す中で、働き方改革による生産性の向上、人材の確保・育成は喫緊の課題であります。

当支援機構では新たな取り組みとして、関係者の承諾を得た業務において、一部の検査・確認を遠隔地から行う「遠隔臨場」を開始するなど、人材不足の解消や業務の効率化に向け、デジタル技術の活用について検討・試行を進めています。

今後も、公共事業に関する市町村のニーズに的確に対応し、市町村から信頼され“かけがえのない存在であり続ける”ことを目指してまいります。

皆様方には、今年度も引き続き当支援機構を活用いただきますようよろしくお願い申し上げます。



一般財団法人
ふくしま市町村支援機構
理事長 **遠藤 雄幸**

市町村等の公共事業の

支援機構とは
どういう組織ですか？
P1

会議や研修を行う
会議室を探している
P12

建設材料の試験
を実施したい
P11

職員の
技術力向上
を図りたい
P10

公共事業の進め方
について相談・支援
をしてもらいたい
P9

汚染土壌仮置場の
原状回復をしたい
P8



執行に関して、様々な支援を行っております。

支援機構は
どんな業務を
していますか？

P3

道路や橋を造ったり、
河川を整備したい

P4

工業・産業団地
を造りたい

P4

老朽化した橋梁の
点検・診断・修繕
を行いたい

P5

橋梁の長寿命化
に取り組みたい

P5

電気・機械設備の
新設・改修をしたい

P6

建物の建築・
改修をしたい

P6

水道施設を
改修したい

P7

災害復旧の進め方
について支援して
もらいたい

P7

公共施設の長寿命化
計画を策定したい

P6





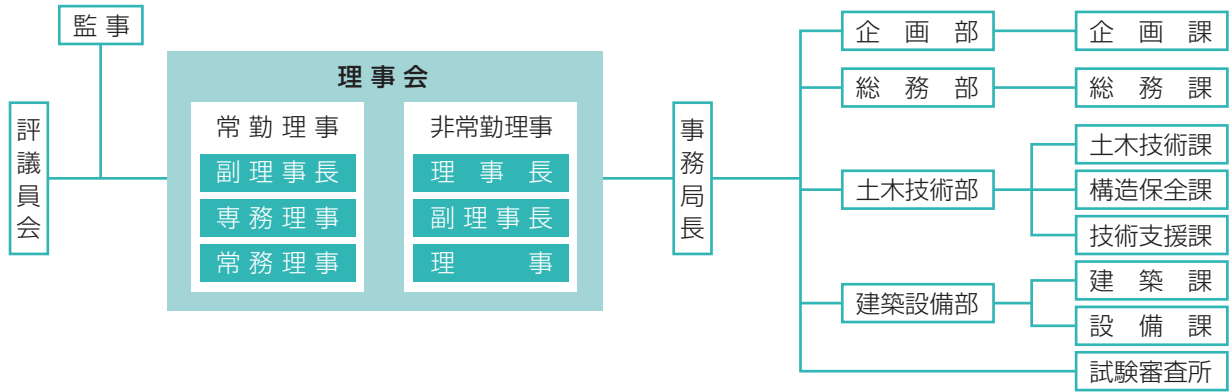
組織概要

我々は、福島県及び県内市町村が公共工事を円滑に遂行できるよう幅広く支援・補完を行う非営利型の一般財団法人です。

- ◆ **名 称** 一般財団法人ふくしま市町村支援機構
一級建築士事務所 福島県知事登録 第11(310)1505号
測量法に基づく測量業者 登録第(2)-35153号
- ◆ **所 在 地** 福島県福島市中町7番17号
- ◆ **設立年月日** 昭和53年4月1日
- ◆ **出 捐 団 体** 福島県及び福島県内59市町村(13市31町15村)
【設立当時90市町村(10市52町28村)】
- ◆ **目 的** 良質な社会資本の整備と秩序ある地域社会の健全な発展を目指し、そのために求められる建設事業や維持管理業務、人材育成、安全安心な住環境の形成等を担う市町村と地域住民の支援を行い、もって、地域社会の発展に貢献することを目的とする。
- ◆ **主 な 業 務**
 - I 発注者支援
 - II 公益事業
- ◆ **沿 革**

| | | |
|--------------|-----|---------------------------------|
| 1978年(昭和53年) | 4月 | (財)福島県建設技術センター開設(福島市荒町 福島公社会館内) |
| 1978年(昭和53年) | 10月 | 一級建築士事務所登録 |
| 1987年(昭和62年) | 9月 | 現在地(福島市中町 旧農協会館内)に事務所移転 |
| 1999年(平成11年) | 4月 | 試験研究所を郡山市富田に開設 |
| 2008年(平成20年) | 1月 | 組織名称を財団法人ふくしま市町村建設支援機構に変更 |
| 2008年(平成20年) | 8月 | JNLA登録試験所(試験審査所) |
| 2012年(平成24年) | 6月 | 一般財団法人ふくしま市町村支援機構に移行 |
| 2017年(平成29年) | 3月 | 測量業者登録 |

組織図



| 部 | 課 | 担当業務 | TEL |
|-------|-------|--|------------------------------|
| 企画部 | 企画課 | 事業の企画、中期経営計画、広報、研修事業に関すること | 024-572-6325 |
| 総務部 | 総務課 | 理事会及び評議員会・人事・庶務・経理・ふくしま中町会館の維持管理・他県等との災害相互応援に関すること | 024-522-5123 |
| 土木技術部 | 土木技術課 | 土木・災害復旧事業の計画策定・調査・測量・設計・積算・工事管理に関すること（除染関連含む） | 024-522-5122 024-522-3095 |
| | 構造保全課 | 橋梁等の定期点検・診断、防災・減災・国土強靱化に関する調査・点検、橋梁長寿命化修繕計画の策定に関すること | 024-597-7063 |
| | 技術支援課 | 土木事業の工事管理及び技術支援に関すること | 024-572-6321 |
| 建築設備部 | 建築課 | 建築事業の計画策定・調査・測量・設計・積算・工事監理に関すること | 024-522-5124 |
| | 設備課 | 電気・機械設備、水道事業の計画策定・調査・測量・設計・積算・工事監理に関すること | 024-522-5121 |
| 試験審査所 | | 建設材料試験、建設材料の調査研究に関すること | 024-934-8700 |

※担当部署がご不明な場合は、相談専用ダイヤル TEL.024-597-7044をご利用ください。

評議員名簿 (令和6年3月現在)

| 役職 | 氏名 | 現職 |
|-----|-------|------------------------|
| 評議員 | 小柴 宏幸 | 福島県総務部長 |
| 評議員 | 遠藤 忠一 | 喜多方市長 |
| 評議員 | 門馬 和夫 | 南相馬市長 |
| 評議員 | 高橋 宣博 | 桑折町長 |
| 評議員 | 舟木 幸一 | 昭和村長 |
| 評議員 | 加藤 幸一 | 中島村長 |
| 評議員 | 塩田金次郎 | 石川町長 |
| 評議員 | 大出 隆秀 | 公認会計士 |
| 評議員 | 佐藤 寿博 | 国立大学法人福島大学 経済経営学類 特任教授 |
| 評議員 | 添田 俊樹 | 株式会社東邦銀行 常務取締役営業本部長 |
| 評議員 | 小松 信之 | 福島県市長会 常務理事兼事務局長 |
| 評議員 | 安田 清敏 | 福島県町村会 常務理事兼事務局長 |

役員名簿 (令和6年3月現在)

| 役職 | 氏名 | 現職 |
|------|-------|---------|
| 理事長 | 遠藤 雄幸 | 川内村長 |
| 副理事長 | 高松 義行 | 本宮市長 |
| 副理事長 | 大島 幸一 | 常勤 |
| 専務理事 | 伊藤 政宏 | 常勤 |
| 常務理事 | 平子 弘之 | 常勤 |
| 理事 | 曳地 利光 | 福島県土木部長 |
| 理事 | 鈴木 和夫 | 白河市長 |
| 理事 | 渡部 勇夫 | 只見町長 |
| 理事 | 薄 友喜 | 西会津町長 |
| 理事 | 岡部 光徳 | 古殿町長 |
| 監事 | 菅野 俊幸 | 公認会計士 |
| 監事 | 菅野 覚 | 中小企業診断士 |

※組織及び財務等の最新情報はWebサイト<https://www.fm-so.org/>に掲載しております。

I 発注者支援



トンネル新設工事（積算・発注者支援業務）

土木・建築・設備・水道の各分野で公共工事の発注準備から維持管理までを「発注者の代理人」となって支援します。

発注準備

工事発注までの計画策定・地質調査・測量・設計・積算の各段階を技術的に支援します。
※業務の受託だけでなく技術的な判断に対するアドバイスも行っております。



入札

学識経験者として特別簡易型総合評価方式による入札を支援します。
※土木工事の学識経験者として公共工事品質確保技術者（I）、建築工事の学識経験者として公共建築工事品質確保技術者（I）が多数在籍しています。



監督・検査

設計図書の確認、施工状況の立会・確認、工事完了検査の立会等により工事の円滑な遂行を支援します。
※受託業務に対する会計検査のサポートも行っています。



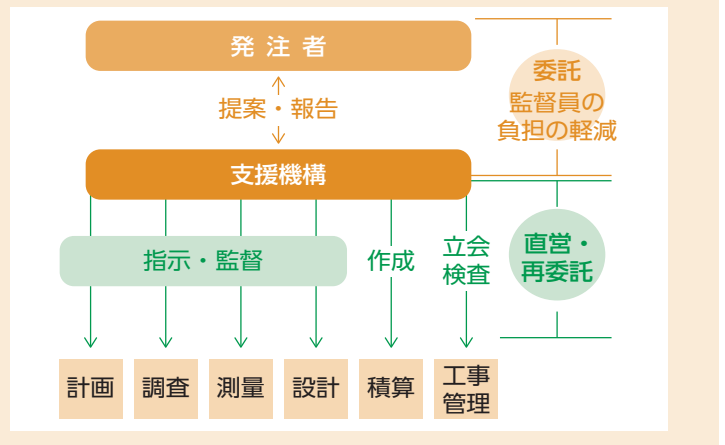
維持・管理

定期点検・健全性の診断・長寿命化修繕計画の策定等により、道路施設等のメンテナンスサイクルの着実な実施を支援します。



ふくしま市町村支援機構は福島県土木部設計積算システムの使用が認められており、原則発注者である自治体職員が行うべき積算業務を代行することが可能です。これまで、トンネルや橋梁などの特殊構造物も含めた数多くの実績があり、皆様から高い評価を頂いております。

また、発注者の代理人として公共工事の円滑な遂行を支援するため、行政経験豊富な技術者や土木・建築・設備・水道の各分野に精通した技術者が、計画の策定から調査・測量・設計・積算・工事管理までを一連で支援します。



有資格者数 (令和6年3月現在)

| | |
|--------------------------|-----------|
| 技術士 | 6名 |
| 技術士補 | 14名 |
| RCCM資格試験合格者 (うち資格登録者) | 14名 2名 |
| 道路橋点検士 | 8名 |
| ふくしまME (基礎) | 5名 |
| ふくしまME (保全) | 4名 |
| ふくしまME (防災) | 4名 |
| 1級土木施工管理技士 | 27名 |
| 測量士 | 8名 |
| 測量士補 | 11名 |

| | |
|-------------------|-----|
| 一級建築士 | 9名 |
| 二級建築士 | 6名 |
| 設備設計一級建築士 | 1名 |
| 1級管工事施工管理技士 | 5名 |
| 1級電気工事施工管理技士 | 4名 |
| コンクリート診断士 | 4名 |
| コンクリート主任技士 | 2名 |
| 公共工事品質確保技術者 (I) | 13名 |
| 公共建築工事品質確保技術者 (I) | 9名 |
| 第一級陸上無線技術士 | 1名 |
| 建築設備士 | 3名 |

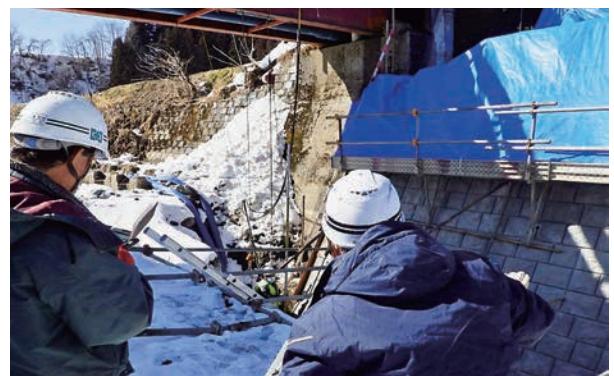
① 土木事業

公共土木施設の計画策定・調査・測量・設計・積算・工事管理等を支援しています。

- 道路・都市計画に関する事業
- 河川・砂防に関する事業
- トンネルに関する事業
- 港湾・漁港等に関する事業
- 橋梁に関する事業

など

問合せ 土木技術課 TEL 024-522-5122
TEL 024-522-3095
技術支援課 TEL 024-572-6321



橋梁架替工事 (積算・現場管理業務)



橋梁架替工事
(積算・現場管理業務)



工業団地造成工事
(設計積算・現場管理業務)

主な事業実績 (令和5年度)

【土木事業】

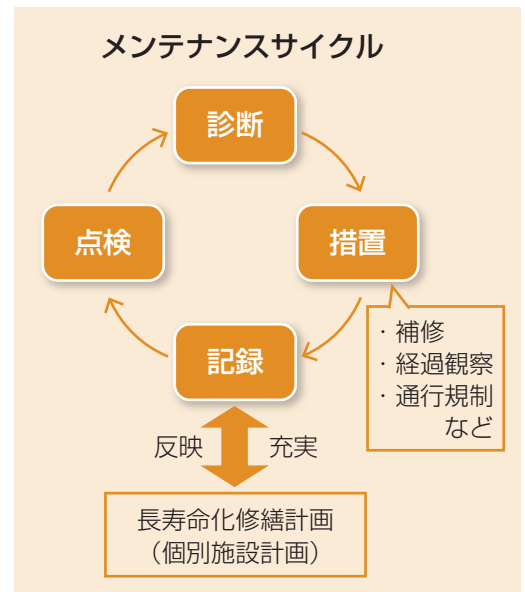
- 橋梁新設・架替業務 (測量・調査・設計・積算・現場管理) 3市町村
- 橋梁撤去業務 (設計・積算) 1市町村
- 公共施設整備業務 (測量・調査・設計・積算・現場管理) 2市町村
- 宅地造成業務 (設計・積算・現場管理) 2市町村等
- 道路整備業務 (設計・積算・現場管理) 3市町村

■ 道路老朽化対策事業

平成26年3月31日、道路法施行規則の一部改正として、道路橋梁等の維持・修繕に関する具体的な基準等を定める省令・告示が公布され、同年7月1日に施行されました。

省令・告示は、トンネルや橋等の道路施設について、5年に1回の頻度で近接目視による点検を行うことと、点検結果に基づき健全性を4段階に区分して診断することを義務付けています。併せて、修繕等の措置を講じたときは記録を作成し、利用期間中は保存することも求めています。

当機構は、以下の業務を通じてメンテナンスサイクルの着実な実施を支援しております。



- 道路施設の定期点検及び診断業務
- 道路施設の長寿命化修繕計画の策定業務
 - 問合せ 構造保全課 TEL 024-597-7063
- 補修・更新等に関する設計・積算・工事管理業務
 - 問合せ 土木技術課 TEL 024-522-5122
 - TEL 024-522-3095
 - 技術支援課 TEL 024-572-6321

■ 道路橋定期点検に関する業務の実施体制

橋梁定期点検は、基本的に支援機構が自ら直営で実施します。その上で、業務が集中した場合については、その一部を協力会社のサポートを得ながら実施することとし、その際、地域単位で複数の市町村にまたがる業務をまとめて一部再委託する方法をとることにしています。



■ 主な事業実績 (令和5年度)

【道路老朽化対策事業】

- 橋梁長寿命化修繕計画策定業務 (調査・計画) 6市町村
- 橋梁塗膜調査業務 (調査) 1市町村
- 橋梁補修業務 (調査・設計・積算) 25市町村
- 道路橋定期点検・長寿命化修繕計画策定等業務 (調査・計画) 1市町村
- 道路橋定期点検業務 (調査) 8市町村
- 道路施設定期点検業務 (調査) 1市町村

- 道路付属施設補修業務 (積算) 1市町村
- 道路補修業務 (測量・調査・設計・積算) 2市町村



橋梁点検業務 (ロープアクセス工法) 橋梁点検業務 (大型点検車による点検)

② 建築事業

公共施設の整備、修繕等に関する計画策定・調査・設計・積算・工事監理等や公共施設の長寿命化、建築基準法第12条による定期点検等を支援しています。

- 公共施設(公営住宅・教育施設・消防施設・福祉施設等)の整備・修繕に関する事業
- 公営住宅・教育施設等の長寿命化計画策定に関する事業
- 建築基準法第12条による定期報告 など

問合せ 建築課 TEL 024-522-5124



公共施設新築業務(基本計画・基本設計・実施設計・工事監理業務)

■ 主な事業実績 (令和5年度)

【建築事業】

- | | | | |
|------------------------------------|-------|------------------------------------|-------|
| ○教育施設改修業務(設計・積算・監督員支援) | 4市町村 | ○公共施設(公営住宅・教育施設等)長寿命化計画策定業務(調査・計画) | 3市町村 |
| ○教育施設健全度調査業務(調査) | 1市町村 | ○公共施設解体業務(設計・積算) | 2市町村 |
| ○教育施設整備業務(積算) | 1市町村 | ○公共施設改修・解体等業務(設計・積算) | 1市町村等 |
| ○教育施設跡地利用業務(設計・積算) | 1市町村 | ○公共施設改修業務(調査・計画・設計・積算・現場管理・監督員支援) | 8市町村 |
| ○建築基準法定期報告業務(監督員支援) | 2市町村 | ○公共施設新築業務(計画・設計・積算・現場管理) | 2市町村 |
| ○公営住宅解体業務(設計・積算) | 1市町村 | ○公共施設定期点検業務(調査) | 1市町村 |
| ○公営住宅改修業務(調査・計画・設計・積算・現場管理) | 12市町村 | ○消防施設改修業務(積算・現場管理・監督員支援) | 2市町村等 |
| ○公共施設(公営住宅・教育施設等)長寿命化計画改定業務(調査・計画) | 4市町村 | ○消防施設新築業務(現場管理・監督員支援) | 2市町村等 |

③ 設備事業

公共施設の電気設備(通信設備を含む)、機械設備に関する計画策定・調査・測量・設計・積算・工事監理等を支援しています。

- 公共施設(公営住宅・教育施設・消防施設・福祉施設等)の電気・機械設備の整備・改修に関する事業
- 通信設備(防災行政無線・Wi-Fi・光ファイバー・地デジ再送信設備等)に関する事業

など

問合せ 設備課 TEL 024-522-5121



トンネル電気・機械設備整備工事(積算・工事監理業務)

■ 主な事業実績 (令和5年度)

【設備事業】

- | | |
|-------------------------|-------|
| ○温泉掘削業務(積算) | 1市町村 |
| ○教育施設設備改修業務(設計・積算) | 4市町村 |
| ○公営住宅設備改修業務(設計・積算・現場管理) | 5市町村 |
| ○公共施設設備改修業務(設計・積算・現場管理) | 8市町村等 |
| ○通信設備新設・改修業務(積算・現場管理) | 5市町村 |
| ○防災行政無線整備業務(現場管理) | 1市町村 |



福祉施設給湯設備改修工事(設計・積算・工事監理業務)



公営住宅給水設備改修工事(設計・積算・工事監理業務)

④ 水道事業

水道事業に関する計画策定・調査・測量・設計・積算・工事管理等や各種申請書の作成等を支援しています。

- 水道施設に関する事業
- 水道事業認可申請書作成業務
- 水道事業統合関連業務
- 水道事業基本計画策定業務
- 工業用水道事業申請書（届出書）作成業務 など

問合せ 設備課 TEL 024-522-5121



水道管布設・改良業務（設計・積算業務）

■主な事業実績（令和5年度）

【水道事業】

- | | | | |
|--------------------------|------|-----------------------------|-------|
| ○温泉配管改修業務（現場管理）…………… | 1市町村 | ○水道事業主要資材単価調査業務（監督員支援）…………… | 1市町村等 |
| ○簡易水道新設・改修業務（設計・積算）…………… | 3市町村 | ○配水池新設業務（設計・積算）…………… | 2市町村 |
| ○上水道管改修業務（積算）…………… | 1市町村 | | |
| ○水道管布設・改良業務（設計・積算）…………… | 3市町村 | | |

⑤ 災害復旧・復興事業

東日本大震災及び福島第一原子力発電所事故や風水害・地震などの災害からの復旧・復興を支援しております。

■復旧事業

自然災害で被災した自治体のセーフティーネットとして、公共土木施設等の災害状況調査から復旧事業まで一連の業務を一括で支援しています。

- 災害状況把握等の事前調査【公益事業】
※ドローンによる空撮も可能です。
- 災害査定に関する事務手続きの支援
- 災害査定に向けた測量・調査・設計・積算業務
- 災害査定の立会い【公益事業】
- 災害査定後の実施設計書の作成及び工事監理業務

問合せ 相談専用ダイヤル TEL 024-597-7044



災害査定に係る支援の様子（豪雨災害）

■主な事業実績（令和5年度）

【復旧事業】

- | | | | |
|-----------------------------|-------|-------------------------------|------|
| ○建築物公費解体業務（現場管理）…………… | 1市町村 | ○水道施設災害復旧業務（積算）…………… | 1市町村 |
| ○消防施設・公立病院災害復旧業務（現場管理）…………… | 1市町村等 | ○道路・河川・橋梁災害復旧業務（積算・現場管理）…………… | 3市町村 |

復興事業

復興事業の計画策定・調査・測量・設計・積算・工事管理等を支援しています。

- 帰町・帰村に向けた公共施設等の整備事業
- 雇用創出のための工業・産業団地の整備事業
- 町村民のコミュニティ・交流施設の整備事業
- 復興まちづくりネットワーク道路整備事業 など

問合せ 相談専用ダイヤル TEL 024-597-7044



復興関連施設造成工事（設計・積算・現場管理業務）

主な事業実績（令和5年度）

【復興事業】

- 帰還再生生活道路整備業務（設計・積算）…………… 1市町村
- 教育施設改修業務（設計・積算・監督員支援）…………… 4市町村
- 消防施設新築業務（現場管理・監督員支援）…………… 2市町村等
- 通信設備復旧業務（積算）…………… 1市町村
- 復興関連施設新築業務（積算）…………… 1市町村
- 復興関連施設造成業務（積算）…………… 2市町村



復興関連施設新築工事（設計・積算・工事監理業務）

除染管理

福島第一原子力発電所事故により福島県及び市町村が発注する除染管理（仮置場の原状回復）業務を支援しています。

- 仮置場等の原状回復等の設計・積算・工事管理業務

など

問合せ 土木技術課 TEL 024-522-5122
技術支援課 TEL 024-572-6321

主な事業実績（令和5年度）

【除染管理事業】

- 除染発注者支援業務（現場管理）…………… 2市町村
- 除染仮置場復旧業務（測量・調査・設計・積算）…………… 2市町村



仮置場原状回復工事（積算・現場管理業務）

Ⅱ 公益事業



研修事業（災害復旧事業の執行）

市町村の公共事業の執行に関する幅広いニーズに対応するため、技術力と人的資源を最大限活用し、様々な事業を実施しています。

① 相談・支援事業

市町村等の建設行政に携わる職員の技術的な判断や疑問の解決等をお手伝いする多様な事業を行っております。

■ 相談事業

公共事業に関する質問や相談に迅速かつ的確に対応し、市町村等の公共事業の円滑な執行を支援します。

■ 支援事業

業務に関する予算要望や認可実施等の資料作成・工事施工のアドバイス・会計実地検査などのフォローアップを行い、市町村等の発注者を支援します。

- 公共事業サポート事業
- 発注事務支援事業
- 受託業務フォローアップ事業
- 公共土木施設等災害調査業務応援事業
- 地域振興支援事業

■ 情報提供事業

建設行政に係る国や県の制度等の最新情報をWebサイト・機関誌・パンフレット等により提供します。

問合せ 相談専用ダイヤル
TEL 024-597-7044

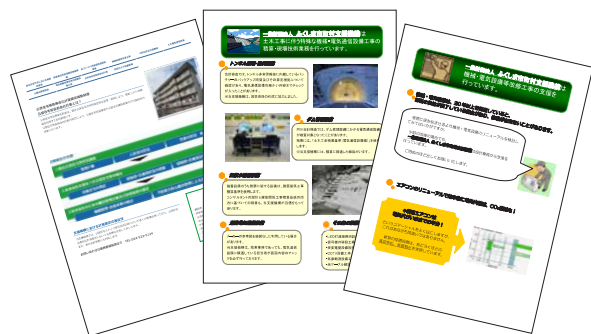
■ 主な事業実績（令和5年度）

【相談事業】

- 公共施設整備事業の進め方に関する相談 …… 12市町村
- 委託の仕様・委託料に関する相談 …… 2市町村

【支援事業】

- プロポーザル審査委員会等各種技術的な委員会の委員としての支援 …… 5市町村
- 設計書・参考見積等の作成に関する支援 …… 60市町村等
- 総合評価方式による入札の支援 …… 19市町村
- 受託業務に係るその他のフォローアップ …… 7市町村
- 災害調査に関する支援 …… 4市町村



② 研修事業

市町村の建設事業担当職員の専門的な知識や技術の習得を支援しています。

(1) 市町村建設事業等担当職員（短期）研修事業

1～3日の短期研修事業として、市町村からの要望に沿った研修内容を基本に、市町村等の建設事業に従事する職員の専門的な技術の習得と向上を図るための各種講座を設けています。

令和6年度市町村建設事業等担当職員研修計画（予定）

| 研修区分 | 研修名 | 開催月 | 日程 | 摘要 |
|------|-----------------------------|-------|-----|------|
| 基礎 | 土木技術の基礎講座 | 5月・7月 | 3日間 | 2回開催 |
| 初級 | 設計積算システムによる積算演習<土木> | 6月・7月 | 2日間 | 2回開催 |
| | 営繕積算システム RIBC2による積算演習<建築> | 8月 | 2日間 | |
| | Jw-CAD 演習 | 6月・8月 | 2日間 | 2回開催 |
| | 用地研修 | 9月 | 2日間 | |
| | 道路事業の計画設計（I） | 10月 | 2日間 | 隔年開催 |
| 中級 | 工事検査 = web 会議形式 = | 8月 | 1日間 | |
| | 橋梁点検と補修計画 | 9月 | 3日間 | 隔年開催 |
| 特別 | 会計検査制度と指摘事例の解説 = web 会議形式 = | 10月 | 1日間 | |
| | 公営企業会計制度 | 11月 | 1日間 | |
| | 公共施設の維持管理 = web 会議形式 = | 10月 | 1日間 | |
| | 工事事故の防止について = web 会議形式 = | 10月 | 1日間 | |

※掲載内容は予定であり、変更される場合がありますのでご注意ください。開催時期等の最新情報につきましては、Webサイト <https://www.fm-so.org/>にてご確認ください。



(2) 市町村建設事業担当職員（長期）研修事業

3年以内の長期研修事業として基礎研修から業務の実務経験を通じて、実践力のある職員を養成するため、市町村職員の受け入れを行っています。

■主な事業実績（令和元年～令和5年度）

伊達市、鏡石町、古殿町、石川町、猪苗代町、下郷町、南会津町、川内村

問合せ 企画課 TEL 024-572-6325

③ 建設材料試験事業

福島県内唯一の建設材料の公的試験機関として多くの企業の皆様にご利用いただいております。



■ 下記において、公的および指定試験機関となっています。

- ・コンクリート圧縮強度試験等
「福島県土木部・農林水産部共通仕様書」における公的試験機関
「福島県生コンクリート品質管理監査会議」における指定試験機関
- ・アスファルト混合物試験
「アスファルト混合物事前審査制度」における指定試験機関
- ・再生路盤材の粒度試験
「福島県・土木工事共通仕様書」における公的試験機関

■ 硬化コンクリートに関する試験

| | |
|------------------------|------------|
| 曲げ強度試験 | JIS A 1106 |
| 圧縮強度試験 | JIS A 1108 |
| 静弾性係数試験 | JIS A 1149 |
| 中性化深さ試験 | JIS A 1152 |
| 硬化コンクリート中に含まれる塩化物イオン試験 | JIS A 1154 |

■ 骨材に関する試験

| | |
|------------------------|------------|
| ふるい分け試験（溶融スラグ可） | JIS A 1102 |
| 微粒分量試験 | JIS A 1103 |
| 単位容積及び実積率試験 | JIS A 1104 |
| 有機不純物量試験 | JIS A 1105 |
| 密度吸水試験（細骨材） | JIS A 1109 |
| 密度吸水試験（粗骨材） | JIS A 1110 |
| ロサンゼルス試験機による粗骨材のすりへり試験 | JIS A 1121 |
| 硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験 | JIS A 1122 |
| 粘土塊量試験 | JIS A 1137 |
| アルカリシリカ反応性試験（化学法） | JIS A 1145 |
| アルカリシリカ反応性試験（モルタルパー法） | JIS A 1146 |

■ アスファルト舗装に関する試験

| | |
|----------------|------------|
| マーシャル安定度試験 | |
| アスファルト混合物の密度試験 | 舗装調査・試験法便覧 |
| アスファルト抽出試験 | |
| ホイールトラッキング試験 | |

*試験の申込方法や単価等につきましてはWebサイト<https://www.fm-so.org/>をご覧ください。

■ 水に関する試験

| | |
|--------------|---------------------|
| 練り混ぜに用いる水の試験 | JIS A 5308 付属書 3 |
|--------------|---------------------|

■ 路床土・改良土に関する試験

| | |
|-----------------|------------|
| 土粒子の密度試験 | JIS A 1202 |
| 土の含水比試験 | JIS A 1203 |
| 土の粒度試験 | JIS A 1204 |
| 土の液性限界・塑性限界試験 | JIS A 1205 |
| 突き固めによる土の締め固め試験 | JIS A 1210 |
| CBR試験 | JIS A 1211 |
| 土の一軸圧縮試験 | JIS A 1216 |
| 締め固めた土のコーン指数試験 | JIS A 1228 |

■ 路盤材（再生路盤材も含む）に関する試験

| | |
|------------------------|------------|
| ふるい分け試験 | JIS A 1102 |
| 土の液性限界・塑性限界試験 | JIS A 1205 |
| 修正 CBR 試験 | JIS A 1211 |
| ロサンゼルス試験機による粗骨材のすりへり試験 | JIS A 1121 |

■ 鋼材に関する試験

| | | |
|----------------|-----------|------------|
| 鉄筋の引張試験 | D4 ~ D51 | JIS Z 2241 |
| 鉄筋の曲げ試験 | D10 ~ D51 | JIS Z 2248 |
| 鉄筋の形状寸法及び質量の測定 | | JIS G 3112 |

■ 岩石に関する試験

| | |
|----------------|------------|
| 岩石の見掛比重及び吸水率試験 | JIS A 5006 |
| 岩石圧縮強さ試験 | JIS A 5006 |

■ 主な試験機器

■ 2000KN 圧縮試験機



2000KN までの高強度コンクリートや岩石の圧縮試験が可能です。

■ 恒温恒湿室



温度（-10~80℃）と湿度（20~95%）の範囲が設定でき、コンクリートの骨材及び練混水等の試験でより精度の高い試験が可能になりました。

■ 300KN万能試験機



0.3KN~300KNまでのモルタル及びセメントミルクの供試体の圧縮試験が可能です。また、専用治具を交換することで、コーン指数試験やCBR試験等を行うことができます。

問合せ

試験審査所 TEL 024-934-8700

その他の取組み・事業

福島県土木部専門研修

福島県土木部の専門研修業務を受託し、技術者を側面から支援しております。

問合せ 企画課 TEL 024-572-6325

会議室貸出

ふくしま中町会館の各種会議室を国・県・市町村及び国・県・市町村の出捐による公共団体^{*}に貸し出しております。

※その他の団体等が、国・県・市町村等が主催又は関係する会議等での利用を希望される場合は、当該主催者等を通じてお申し込みください。



⑥ 6階特別会議室

■ふくしま中町会館会議室使用料金一覧

| 会議室名 | 収容人数 | 午前 | 午後 | 1日 |
|-----------|------|-------------|-------------|--------------|
| | | 9:00~12:00 | 13:00~17:00 | 9:00~17:00 |
| ① 4階特別会議室 | 12名 | 1,540円 (1P) | 2,200円 (1P) | 3,740円 (2P) |
| ② 5階東会議室 | 60名 | 5,610円 (2P) | 7,480円 (2P) | 13,090円 (4P) |
| ③ 5階南会議室 | 20名 | 1,430円 (1P) | 1,980円 (1P) | 3,410円 (2P) |
| ④ 6階南会議室 | 30名 | 2,200円 (1P) | 2,860円 (1P) | 5,060円 (2P) |
| ⑤ 6階北会議室 | 30名 | 2,200円 (1P) | 2,860円 (1P) | 5,060円 (2P) |
| ⑥ 6階特別会議室 | 28名 | 3,960円 (2P) | 5,280円 (2P) | 9,240円 (4P) |

備考：原則、貸出しは平日のみ。③の会議室は、他の会議室と併せてご利用の場合、無料。()は付与ポイント数。

| | |
|--------|----------------|
| 10ポイント | ①③④⑤の会議室半日無料貸出 |
| 20ポイント | ①③④⑤の会議室1日無料貸出 |
| | ②⑥の会議室半日無料貸出 |
| 40ポイント | ②⑥の会議室1日無料貸出 |

会議室を利用するとポイントがたまります。たまったポイント数により会議室が無料でご利用いただけます。

※他の会議室とセットで③の会議室を利用される場合は、ポイントの対象にはなりません。

予約方法等の詳細につきましては、Webサイト <https://www.fm-so.org/>にてご確認ください。

なお、会議室を利用される方のための駐車場はございませんので、お越しの際は、最寄りの有料駐車場（自己負担）又は公共交通機関をご利用ください。

問合せ 総務課 TEL 024-522-5123



一般財団法人

ふくしま市町村支援機構

Fukushima Municipality Support Organization

<https://www.fm-so.org/>

本部

〒960-8043 福島市中町7番17号（ふくしま中町会館）



連絡先

企画部

企画課 TEL.024-572-6325 / FAX.024-522-5139

総務部

総務課(代表) TEL.024-522-5123 / FAX.024-522-3631

土木技術部

土木技術課 TEL.024-522-5122 / FAX.024-522-5139
TEL.024-522-3095

構造保全課 TEL.024-597-7063 / FAX.024-522-5139

技術支援課 TEL.024-572-6321 / FAX.024-522-5139

建築設備部

建築課 TEL.024-522-5124 / FAX.024-522-5139

設備課 TEL.024-522-5121 / FAX.024-522-5139

認証資格

- 一級建築士事務所
福島県知事登録第11(310)1505号
- 測量業者
登録第(2)-35153号

試験審査所

〒963-8047 郡山市富田東二丁目245番地



※内環状線沿いに入口がございませんのでご注意ください。

連絡先 TEL.024-934-8700 / FAX.024-991-1203

認定資格

- ISO / IEC17025
認証取得日 平成20年8月1日
審査登録機関 独立行政法人 製品評価技術基盤機構
登録認証番号 080263JP
適用規格 ISO / IEC17025 / JIS Q 17025
登録活動範囲 下記JNLA登録試験参照
登録事業所 試験審査所
- JNLA登録試験所
工業標準化法（JIS法）に基づく試験事業者登録制度（JNLA制度）において、国際標準化機構及び国際電気標準会議が定めた試験所に関する基準（ISO / IEC17025）の要求事項に適合しているかどうか審査を行い登録された試験所です。
試験審査所では下記の5区分の登録を受けています。
 - コンクリート・セメント等無機系材料強度試験
 - 骨材試験
 - セメント・混和剤（材）試験
 - 湿式重量・減量・残分・灰分試験
 - 吸光光度分析

各種事業のご相談は

相談専用ダイヤル ☎024-597-7044

又は

お問合せ用メールアドレス info2@fctc.or.jp

ふくしま市町村支援機構HP
<https://www.fm-so.org/>



紙へリサイクル可 この印刷物は「FSC®認証紙」と「植物油インキ」を使用しています。